

全日本学生フェンシング選手権



▲男子フルール 菌田 昨年の雪辱果たす

初の学生日本一

▲女子エペ 成田 初出場で成長実感



果敢に攻め込む菌田(右)

全日本学生フェンシング選手権が11月11〜15日まで、世田谷区の駒沢総合運動場体育館で行われ、男子フルールで菌田嶺太(商4・検見川高)、女子エペで成田琉夏(文1・聖霊女子短大付属高)がともに初優勝、学生日本一に輝いた。

「自分の持ち味は守備的なスタイル。全試合集中してプレーできたことが今回の勝因だと思う。優勝した瞬間はとにかくホッとしました。専大フェンシング部の一員として最後の試合を最高の成績で終わることができてよかった」と心境を話した。

成田は本来の力を発揮できず、予選プールを4勝1敗で通過。決勝トーナメントも苦戦を強いられ、初出場が学生女王の座を勝ち取った。

「序盤は苦しい試合が続いた。毎試合、自分のプレーを見直し、試合中も次のセットまでの1分間を使ってプレーを安定させるように努めた。優勝は1試合ごとに修正する力が身につけてきた証明になる」と自身の成長を実感。「来年度もしっかり勝ち星を挙げられるように成長していきたい」と語った。

(白鳥順也・経済3)

森重、堀川 世界の舞台で活躍

スピードスケート・ジュニアワールドカップⅡ【第1戦】11月16〜17日、ノルウェー【第2戦】11月23〜24日、オランダ

森重航(経営1・山形中央高)、堀川翼(経営1・白樺学園高)の2人が出場し、世界の舞台で表彰台に立った。第1戦は、堀川がマス

スタートで優勝、1500mで3位に入った。森重は1000mで30秒883を記録し、優勝した。第1戦はチームの1位に貢献し、1000mで3

位、チームスプリントで1位を獲得した。堀川はマススタートで惜しくも2位だった。(池上千紗・文1)

岩佐理央(経営2・帯広南商高)が男子スプリント部門で総合優勝した。

スプリント部門は500m、1000mを2本ずつ滑る。500mの1本目で2位とした岩佐は、2本目で35秒92をマークし1位に。1000mは、2本目ともに制し、総合144・710秒を獲得した。(池上)

3位 盛賞が 優秀選手賞 関東大学バスケットボールリーグ戦11月10日まで、世田谷区・駒沢屋内球技場

「リーグ戦を通して、組織的なディフェンスを磨くことができた。個人ではキング開(文2・アレシヤ湘南高)がポイントガードの経験を積んだことが大きい」と語る。優秀選手賞を受賞した盛賞海翔主将(商4・能代工高)は「選ばれて光栄に思う」と話した。(馬場夏実・経営2)

岩佐がスプリント総合優勝

全日本学生スピードスケート選手権11月30日〜12月1日、群馬県・総合スポーツセンター伊香保リ

岩佐理央(経営2・帯広南商高)が男子スプリント部門で総合優勝した。

粘り強さが光る結果となった。開幕から6連勝と好調な滑り出し。途中3連敗するも後半は勝ち星を重ね、強豪チームとの対戦が続いた終盤は見事7連勝。16勝6敗で昨年に続き3位となった。佐々木優一監督は、「

近藤 好騎乗でV



全日本学生馬術女子選手権11月15〜17日、静岡県・御殿場

市馬術スポーツセンター

近藤舞宝(経済3・学法津田学園高)が優勝を勝ち取った。

今大会は全国の有力選手32人が出場。4人が同じ馬に乗って競技を行うため、各選手の技術が問われる。近藤は安定した騎乗を見せ、1回戦から順調に勝ち上がった。決勝は馬場馬術で2位に13点差をつけトップに立った。

障害飛越は減点が重なり、2位だったが、総合得点で1位となった。

1、2年次は2回戦敗退に終わり、3度目の挑戦で栄冠に輝いた近藤は、「これまでの経験を生かして一つ一つ、丁寧に騎乗することができた」と試合を振り返った。(渡邊未来・文1)

200m バタフライ 落合 6位 日本選手権(25日) 水泳競技大会11月26〜27日、江東区・東京辰巳国際水泳場

落合すみれ(経営2・日女体大附属二階堂高)が200mバタフライで初めて決勝に進出。日本一を決める舞台で堂々の泳ぎをみせ、6位に入賞した。

落合は「自分の泳ぎを心掛けた。少し力んだ部分もあったが、諦めずに泳ぎ切ることができた」と予選は2分11秒25の全体8位で決勝に進んだ。決勝は、2分11秒69と僅かにタイムを落としましたが、ラストで追い上げ

を見せ上位に入った。決勝を振り返り、「独特の緊張感があった。体が硬くなるのが予測できたので、リラックスして練習通りの泳ぎをすることだけを意識した。決勝に残るイメージは持っていたが、実際に決まった瞬間は喜びが込み上がった」と笑顔で語った。「2020年は4月に日本選手権兼東京オリンピック代表選考会があるの、そこに向けて一つ一つ課題を克服し、しっかりと準備していきたい」と先を見据えた。(高田康平・経営3) 写真(真も)

国際大会 出場選手 水泳部(水球) 青山直輝(経営2・秀明英光高) 世界ジュニア選手権(12月12〜20日) <フェンシング部> 齊藤憲司(商2・東亜学園高) ジュニア・ワールドカップ・ギリシャ大会(12月14〜15日) ※男子エペ 成田琉夏 同スペイン大会(12月14〜15日) ※女子エペ

専大スポーツ 編集部 公式 WEB Twitter @sensuponow Instagram sensuponow

専大スポーツ

専大スポーツ 編集部 公式 WEB Twitter @sensuponow Instagram sensuponow

専大スポーツ 編集部 公式 WEB Twitter @sensuponow Instagram sensuponow